

地域共生 フォーラム



～みんなが笑顔になれる社会がいいよね～

映画『梅切らぬバカ』上映会とゲストトーク



©2021「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト

ゲスト：杉山 元太さん

(特定非営利活動法人ひまわり事業団
静岡障害者自立生活センター当事者スタッフ)

三嶽 順也さん

(特別養護老人ホーム竜爪園コミュニティソーシャルワーカー)

私たちに、住みなれた地域や自分が暮らしたい地域で暮らす権利があります。そして誰もが、年齢や障がいの有無にかかわらず、地域社会において、人とのつながりの中で自分らしく生きていきたいと願っています。

高齢の母親と自閉症を抱える息子が、社会の中で生きていく様を描いた『梅切らぬバカ』から、地域社会で共に暮らしていくとはどういうことかをグループワークやゲストトークを交えながら考え、学んでいきます。



開催日

2023.2.23 (木・祝) 富士山の日

13:30～17:00 (開場13:00)

定員：40名

事前の申込みが必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。
定員になり次第、締め切ります。

会場

静岡県総合社会福祉会館 6階 601会議室
(静岡市葵区駿府町1-70)

『梅切らぬバカ』 あらすじ

古い師の山田珠子(加賀まりこ)は自閉症の息子・忠男(塚地武雅)と都会の古民家で二人で暮らしている。庭にある梅の木の枝は伸び放題で、隣に越してきた里村家からは苦情が届いていた。毎朝決まった時間に起床して、朝食をとり、決まった時間に家を出る息子。ささやかな毎日を送っていたが、息子の50回目の誕生日を迎えた時にふと気づく。

「このまま共倒れになっちゃうのかね？」

ある日、忠男の通う作業所で知的障害者のためのグループホームへの入居を勧められる。珠子は自分の死後の忠男の人生を考え、息子の自立を模索し、悩んだ末に忠男の入居を決める。しかし、環境の変化に戸惑った忠男は、ホームを抜け出した際に、ある事件に巻き込まれてしまう。

地域コミュニティとの不和や偏見といった問題を取り入れながらも、親子の絆と深い愛を描いたヒューマンドラマ。

(上映時間：77分)



©2021「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト

参加を希望される方は、以下のいずれかの方法で事前に申込みをお願いします。

- ①下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送・持参で申込み
- ②専用フォームより申込み

申込書
送付先

特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会 共生フォーラム係
〒420-0856
静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館2階
FAX：054-254-5208

参加申込書

ふりがな	
お名前	
学校・団体名	※ 学生の場合 (年)
ご住所	〒
電話番号	※ 日中連絡のとれる電話番号をご記入ください
E-mail	

申込確認後、ご案内ハガキをお送りします。このハガキが入場券となりますので、当日ご持参ください。



専用フォーム
からの申込は
こちらから



お問合せ

特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会
TEL：054-255-7357
E-mail：evolnt@mail.chabashira.co.jp